

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2	2	必修
担当教員			
古田 豊子			
水2、木2			
添付ファイル			

科目の概要	<p>1. 人が生きる上で最も重要とされるのは、心身ともに健康で、意欲的に生きる力を身に付けていることである。特に、成長期にある子どもは、その基礎作りのための大切な時期にいる。この基礎を作るうえで、重要なものが食育であることを学ぶ。</p> <p>2. 食についての現代の課題を知り、その原因や解決方法を探る。食を中心に、子どもを取り巻く環境や家庭生活の様子など、社会の変化に伴う生活様式や生活リズムの急激な変化が及ぼす子どもへの影響など、具体的な事例について検証し、指導者になったときに生かす解決方法を探る。</p>
授業の内容	<p>1 オリエンテーション 授業の概要について知る。</p> <p>2 食育基本法について知る 「食育」がなぜ必要なのかについて考える。</p> <p>3 食育推進基本計画について知る。① 地域による課題解決のために、市町村が取り組んでいる推進計画について知る。</p> <p>4 食育推進基本計画について知る。② 地域による課題解決のために、市町村が取り組んでいる推進計画について調べたことを、100字程度にまとめる。</p> <p>5 食育推進基本計画について知る。③ 地域による課題解決のために、市町村が取り組んでいる推進計画について知ってことを100字程度にまとめ、発表する。</p> <p>6 食育推進について調べる。 食育を推進する、具体的な取り組みについて知る。</p> <p>7 味覚の発達について理解する。 味覚について学び、様々な可能性があることを知る。</p> <p>8 食育教材についての学び① 食育教材について知る。</p> <p>9 食育教材についての学び② 食育教材を工夫する。グループで考える。発達段階を考慮して考える。</p> <p>10 食育教材についての学び③ 工夫したことを生かして、製作する。</p> <p>11 食育教材についての学び④ 製作した食育教材を使って遊び、ねらい・効果などを検証する。</p> <p>12 食育の取組について調べる。① 食育についての取組を調べる。</p> <p>13 食育について、まとめる。② 食育についての取組について、整理する。</p> <p>14 食育について、発表する。① グループで調べた内容を発表する。</p> <p>15 食育について、発表する。② グループで調べた内容を発表する。</p>
学習到達目標	<p>1. 心身ともに健康な成長のための「食育」とは何かについて、自分の考えを持つ。</p> <p>2. 食育を推進する立場を理解し、具体的な実践方法を考えることができる。</p>
授業の方法	<p>1. 食育基本法をもとに、食の重要性や具体的な取り組み等について学ぶ。</p> <p>2. 指導者となる立場で食育を学び、指導者が担う食育とはどのようなものであるかを理解する。</p>
成績評価の方法	<p>テスト 60%</p> <p>提出物・レポート 30%</p> <p>授業への積極的参加度 10%</p>
教科書・テキスト	食と学びの力 青鞥社 古田豊子編著

参考書	授業中に紹介する
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	食に関する資料を集める。 実際の生産の場や販売の場を見学し、自分の感性を磨く。
履修上の留意事項	
オフィスアワー	月曜日 12：30～13：00
担当教員への連絡方法	4号館 6階 601室
その他	